

株式会社ステムセル研究所  
2022年3月期 決算短信補足説明資料  
+  
成長戦略

2022年 5月12日

01 — 決算概況

02 — 成長戦略

# 決算概況

## Financial Results

(単位：百万円)

	2021/03期	構成比	2022/03期	構成比	対前期 増加額	対前期 増減率
売上高	1,409	100.0%	<b>1,781</b>	<b>100.0%</b>	372	26.4%
売上総利益	924	65.6%	<b>1,111</b>	<b>62.4%</b>	187	20.2%
販売費及び 一般管理費	837	59.4%	<b>884</b>	<b>49.6%</b>	46	5.6%
営業利益	86	6.2%	<b>226</b>	<b>12.7%</b>	140	161.2%
営業外収益	5	0.4%	<b>1</b>	<b>0.1%</b>	-4	-77.8%
営業外費用	—	—	<b>15</b>	<b>0.9%</b>	15	—
経常利益	92	6.6%	<b>212</b>	<b>11.9%</b>	120	130.0%
当期純利益	62	4.4%	<b>133</b>	<b>7.5%</b>	71	114.4%

売上高

過去最高

営業利益（対前期比）

+161.2%

(単位：百万円)

	2021/3/31	構成比	2022/3/31	構成比
現金及び預金	<b>2,743</b>	<b>69.3%</b>	<b>3,511</b>	<b>67.3%</b>
固定資産	808	20.4%	1,037	19.9%
資産合計	3,958	100.0%	5,215	100.0%
前受金	<b>2,395</b>	<b>60.5%</b>	<b>2,745</b>	<b>52.6%</b>
純資産合計	1,322	33.4%	2,103	40.3%
負債純資産合計	3,958	100.0%	5,215	100.0%

東証マザーズ上場に伴う公募増資

**644**百万円

※株式交付費及び株式公開費用を控除後の数値  
※2022年4月4日より東証グロース市場へ変更

現金及び預金

**+ 767**百万円

資産合計

**+ 1,257**百万円

(単位：百万円)

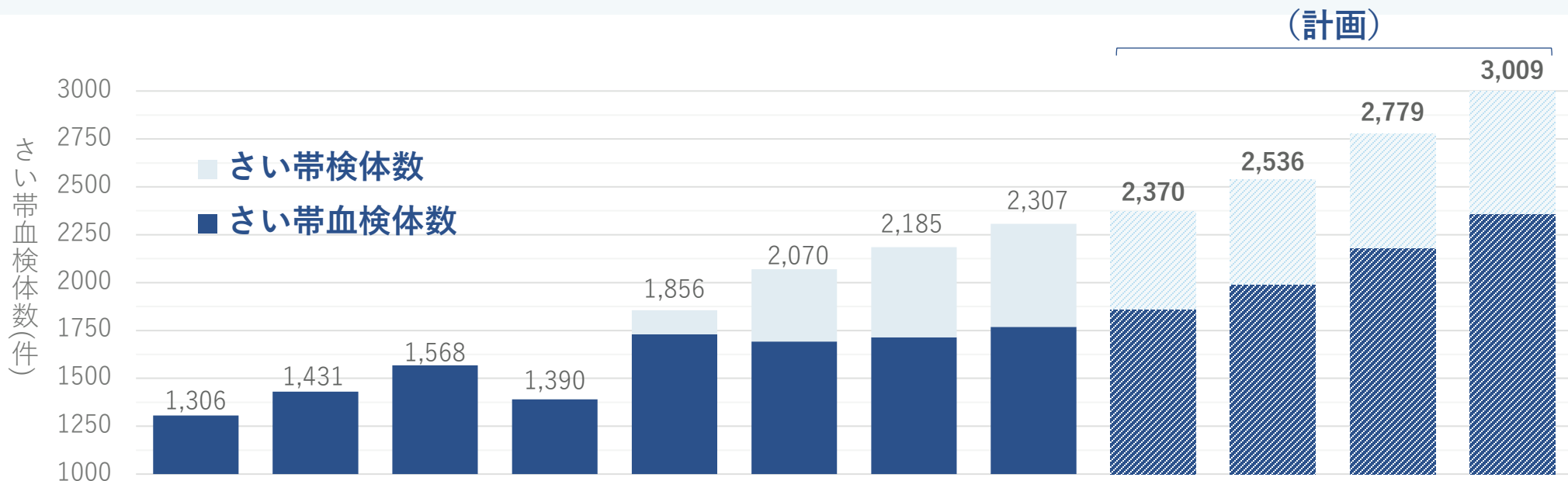
	2022/03期 (実績)	構成比	2023/03期 (予想)	構成比	対前期 増加額	対前期 増減率
売上高	1,781	100.0%	<b>2,140</b>	<b>100.0%</b>	358	20.1%
売上総利益	1,111	62.4%	<b>1,346</b>	<b>62.9%</b>	235	21.2%
販売費及び 一般管理費	884	49.6%	<b>1,005</b>	<b>47.0%</b>	120	13.7%
営業利益	226	12.7%	<b>341</b>	<b>16.0%</b>	114	50.4%
営業外収益	1	0.1%	—	—	-1	—
営業外費用	15	0.9%	—	—	-15	—
経常利益	212	11.9%	<b>341</b>	<b>16.0%</b>	128	60.6%
当期純利益	133	7.5%	<b>215</b>	<b>10.1%</b>	81	60.8%
一株当たり 当期純利益(円)	26.41	—	<b>41.98</b>	—	15.57	59.0%

売上高（対前期比）

**+20.1%**

営業利益（対前期比）

**+50.4%**



	2021/03期				2022/03期				2023/03期				対前期比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
さい帯血 検体数(件)	1,306	1,431	1,568	1,390	1,730	1,693	1,715	1,769	<b>1,860</b>	<b>1,990</b>	<b>2,180</b>	<b>2,360</b>	<b>+ 21.5%</b>
	合計		5,695		合計	6,907 (対前期比+21.3%)			合計	8,390			
さい帯 検体数(件)	—	—	—	—	126	377	470	538	<b>510</b>	<b>546</b>	<b>599</b>	<b>649</b>	<b>+ 52.5%</b>
	合計		—		合計	1,511			合計	2,304			
さい帯血保管者のさい帯採取比率					7.3%	22.3%	27.4%	30.4%	<b>27.4%</b>	<b>27.4%</b>	<b>27.4%</b>	<b>27.4%</b>	

※2023/03期のさい帯採取比率（計画）は2022/03期3Qの実績をベースに策定

# 成長戦略

Growth Strategies



# 様々な大学と周産期の組織を用いた研究開発を実施

## さい帯血 臨床研究



### 人を対象とする研究

- ▶ 大阪市立大学医学部附属病院  
(現:大阪公立大学医学部附属病院)
- ▶ 高知大学医学部附属病院

## さい帯 基礎・非臨床研究



- ▶ 大阪大学大学院医学系研究科  
スポーツ医学
- ▶ 東京大学医学部附属病院
- ▶ 東京大学医科学研究所



## 羊膜

### 基礎・非臨床研究

- ▶ 日本大学医学部  
生体機能医学系生理学分野



## 羊水

### 基礎・非臨床研究

- ▶ 慶應義塾大学医学部  
産婦人科学教室



## シナジー効果のあるパートナー企業への出資による連携強化



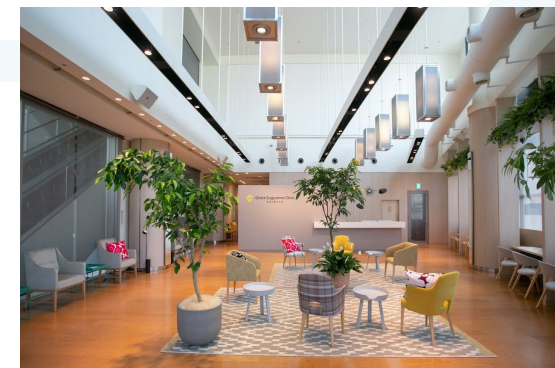
### クオリップス株式会社

- ▶ 同種由来iPS細胞由来心筋細胞シートの開発・事業化を目的に設立された大阪大学発のベンチャー企業。
- ▶ 主な株主は、第一三共株式会社、京大イノベーションキャピタル株式会社、テルモ株式会社、三菱商事株式会社等。
- ▶ 近年中の上場を目指す。



### 株式会社グレイスグループ

- ▶ フェムテック関連（卵子凍結保存サービス）を提供しているスタートアップ企業。
- ▶ 不妊治療領域で著名な医療法人社団杉四会・杉一会理事長、杉山 カー先生等、有力な先生方が参画。
- ▶ 株式会社クレディセゾンと資本業務提携。
- ▶ 株式会社サイバーエージェントが出資。
- ▶ 2022年4月15日、渋谷に専門のクリニックを開院。



## 妊娠期の総合支援サービスの提供

大阪大学、理化学研究所と連携して先制医療を目指す

### Society 5.0 内閣府の科学技術政策

例) 妊婦を対象とした定期的なアンケートを通じ、ビッグデータに基づき妊婦タイプを分類しメンタルケア等を行う

## 保管細胞の新たな利用価値の創出

幹細胞培養上清液による治療機会の提供

- ▶ 家族の細胞を原料とする安心感
- ▶ 培養により定期的な治療が可能

保管者ご本人の治療に使用しなかった場合にも幹細胞を有効活用できる

妊婦の  
健康支援に  
つなげる

さい帯・さい帯血保管サービス

保管価値の  
向上

ブルーオーシャン市場をベースに様々な事業展開

年間出産数



80万人

+

産科施設のネットワーク



2,000軒以上

+

民間さい帯血バンクシェア



99.9%